

あけぼのの空 白いもやが
谷間やくぼ地をめぐり
山の上へと のぼっていく

ゆるやかな時の流れをへて

雲海のはぐくんだ茶畑

山あいの 茶の葉にひかる朝つゆ

茶畑を大切に守ってきた

法曾原の人々の

なごやかな笑顔が

いつぶくの

法曾茶の湯気にゆれている



猪風来の創作土偶展

法曾原に生きる人々

ほうそはら

~Part II~

平成23年 6月1日(水) - 9月4日(日)

■法曾の大地に足をふんばって生きる人々のいちばんいい笑顔をとらえた、猪風来の創作土偶「法曾原に生きる人々」の企画展第2弾。法曾原の空に映える茶畑は山々にたなびく雲海の精気を吸いこんで芽吹く。丹精こめて育てる人々たちを、縄文野焼きの土と炎の色がやさしく力強く描きだします。

■この地に生きる人々をモデルにした猪風来の創作縄文土偶約50点と、その土偶を法曾原の四季折々の風景の中で撮影した写真21点を展示しています。どうぞご覧ください。



〒719-2552 岡山県新見市法曾609
TEL・FAX 0867-75-2444
<http://www.ifurai.jp/>

日本最大の縄文土器制作など、縄文野焼き技法の第一人者として知られる作家・猪風来(いふうらい)。猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)では縄文野焼き作品をはじめ、法曾焼、絵画など、独自の縄文スパイラル造形による作品二百数十点を常設展示しております。

【開館時間】 午前9:30 ~ 午後5:00
【休館日】 月曜日(休日の場合その翌日)
【観覧料】 一般400円 高校生200円
【アクセス】 岡山から車で約90分
岡山空港から車で約70分
賀陽ICから車で約45分
新見ICから車で約30分
井倉駅からタクシーで約15分
方谷駅からタクシーで約10分